

広島市植物公園 見どころ案内

カタクリなど

それぞれの花の期間は短いです
が、温かくなり、色々な花が次々と咲き
始めました。

ゼラニウム展

～4月18日(展示温室)
多彩な花色と葉の模様が美
しいゼラニウムや様々な香
りがある香りゼラニウムを展
示しています。29日に展示
入替を行い、ペラ
ルゴニウムの仲
間を多く展示
しています。

祝！大温室 リニューアルオー プン

日本一のバオバブ、
植物を間近で見られる
空中デッキ、巨大コン
ニャクの並木など館内
を一新しました。トクリ
ヤシモドキは鉢物の観
葉植物では良く見かけ
ますが、大きいものそう
見れるものでは有りま
せん。またタッカ(デビ
ルフラワー、ブラックキ
ャット)はその独特の花
を見る事ができます。

パンジー (スミレ科)、 ポピー (ケシ科)

花壇が植え替えられ、明る
い色とりどりの、春の装いとな
っています。

ミツマタ・コショウノキ (ジンチョウゲ科)

日本庭園奥の湿原では春の訪れを告げるミツ
マタやコショウノキが咲いています。ミズバショウ
は咲き始めました。4月の1週目までが見頃で
す。

イワヤツデ (ユキノシタ科)

タンチョウソウとも呼ばれ、春
に地面を這う頑丈な根茎からヤ
ツデやモミジを思わせる7裂に
切り込んだ葉を広げます。花は
葉が展開すると同時に白い花を
つけます。

トサミズキ (マンサク科)

名前のとおり、高知を中
心とした四国地方が原産
地。つり鐘状の淡い黄色の
花が、鈴なりになって咲いて
います。

早春の花木

香りの小径ではムスカ
リ、ハナニラ、チョウセン
レンギョウなどがきれい
です。また、ハクモクレンも
咲いています。

ソメイヨシノ (バラ科)

サクラと言えば定番
のサクラです。今年は
早くから咲き始めてい
ます。足元にはコバノ
ミツバツツジも咲いて
いますので、そのコン
トラストもお楽しみい
ただけます。

「草木染の世界」展

～4月5日(展示資料館)
草木を使った染物と染色
に利用される植物、染色方法
を紹介します。1階ロビーで
は、植物公園42年のあゆみ
展も開催中です。

